

会議の名称	第15回 東村山駅周辺まちづくり協議会				
開催日時	平成 25 年 1 月 21 日 (月) 19:00 ~ 20:30				
開催場所	市民センター2階第1、第2、第3会議室				
出席者 及び欠席者	出席者： (委員) 野口町1丁目自治会・仲好会自治会・諏訪町自治会 本町2丁目自治会・東村山市商工会 東村山駅周辺まちづくり研究会・東村山青年会議所 12人 (UD) ア・パ・ン・デ・ザ・イ・東村山会議 棚田氏・益田氏・増田氏・三上氏 川島氏・茂貴氏 6人 (事務局) 須崎まちづくり担当部長 野崎都市環境部次長 まちづくり推進課：山下課長・谷課長補佐・井上係長 若林主任・大森主事 産業振興課：竹部課長補佐 (コソ) 日本交通計画協会 幡歩氏・望月氏・新宮氏				
傍聴の可否	傍聴可	傍聴不可の 場合はその 理由		傍聴者数	0 人
会議次第	1. 開会 2. 議事 1) 東村山駅周辺のまちづくりに関するこれまでの取組みと今後の取組み 2) 意見交換 3. 閉会				
問合せ先	都市環境部まちづくり推進課 担当者名 井上・若林・大森 電話：042(393)5111(内線2794) FAX:042(397)9438				
会 議 経 過					
配布資料：	西武鉄道新宿線、国分寺線及び西武園線（東村山駅付近）連続立体交 差事業等について（パンフレット） 東村山駅周辺まちづくり基本構想（パンフレット） 東村山駅周辺整備の方向性（パンフレット） 東村山駅周辺まちづくりニュース第25号				

1. 開会

- 1)まちづくり担当部長よりあいさつ
- 2)本日の会議内容・進行について説明を行った。
- 3)事務局、UD、コンサルの紹介

2. 議事（ワークショップ）

（座長）

- ・本日の協議会に傍聴希望者はいますか。

（事務局）

- ・本日は傍聴希望者はおりません。

（座長）

- ・傍聴希望者はなし、ということなので引き続き協議を進行します。

1)東村山駅周辺まちづくりに関するこれまでの取組みと今後の取組み

（事務局）

東村山駅周辺まちづくりに関するこれまでの取組みと今後の取組みについて、スライドを使って説明を行った。

2)意見交換

事務局より、意見交換について説明を行った。

- ・本日のワークショップは、東西駅前広場を24時間往来できるようにし、どのような活用をするのか。東西がつながった駅前広場の活用と合わせてご意見を頂きたいと思います。また、本日の市からの説明で、感じたこと、もっとこうすべきだ、などのご意見、アイデアを頂きたいと思います。

意見交換

- ・参加者をA、Bの2グループに分け、意見交換を実施。

意見交換で出た主な意見

（Aグループ）

東西駅前広場、連絡通路に関する意見

- ・東西のアクセスとして、24時間通行できることが大前提である。
- ・24時間開放の連絡通路を整備することによって、浮浪者などの管理上の問題が、指摘されることに対しては、現在東口側にある交番を、通路の真ん中に持ってきてしまえば良いのではないか。
- ・東西駅前広場連絡通路を、整備することによって、お神輿や山車等大きな物も通すことができ、東西をつないだイベントができるのではないか。
- ・連絡通路を使って、綱引き大会を開催すればまち興しにつながる。
- ・駅舎はできるだけ南北に伸ばしたほうが良い。両端に階段を作り、橋上の改札に上られるようにすることによって、駅全体が駅前広場になるようにしたい。
- ・東西駅前広場連絡通路については、一般車両は通行止め、自転車は歩いて渡れる事例が多いが、緊急車両は通れるようにしてもらいたい。

- ・現在の橋上通路幅は5mだが、絶対に狭いので、最低でも10mにしてほしい。その方が西武も喜ぶのではないか。
- ・連絡通路の真ん中に改札口を設けてほしい。
- ・西武鉄道は連絡通路について、何か考えはないのか。

交通動線に関する意見

- ・南北の動線を通れるようにしてほしい。
- ・全く別の道路を作ってはどうか。
- ・歩行者が歩いて商店街を通ることで、まちの活性化につながるため、駐輪場はできるだけ離れたところに設置してほしい。
- ・現在駐輪場を利用している人の話を聞くと、地下の利用は面倒という人が多い。少し離れても平面であれば、同じように利用してくれる人も多いのではないだろうか。

(Bグループ)

東西駅前広場、連絡通路に関する意見

- ・東西を結ぶ通路に関しては、交番を真ん中に作ると良い。
- ・駅前広場の幅で連絡通路をつなぎ、イベントを行ったり、西武鉄道側の営業もあるので、両側には商店を設けて、日本中から注目を浴びるような駅にしてほしい。
- ・緊急車両に関しては、鉄道の高架化により、鷹の道等もスムーズに通れるとなれば、わざわざ連絡通路を通れるようにする必要はないので、自転車も含め車両通行は一切禁止にしたほうが良い。
- ・東口と西口を可能な限り広い幅員でつなげてほしい。
- ・東口と西口を歩道でつなげてほしい。
- ・東口と西口を再編してほしい。
- ・観光バスが停められるように駅前広場を整備してほしい。
- ・駅前広場に一般車が寄せにくいようにしてほしい。

新たな東西道路の整備に関する意見

- ・駅周辺部の道路網からいうと、新たに整備する交差道路の幅員はあまり広すぎると通過交通が多くなるため、生活車両が通過するだけの適度な大きさが良いと思う。

その他(全体を通して)

- ・協議会で出された意見、要望はきちんと実現してほしい。聞いただけで終わりにしないようにしてほしい。

<事務局より>

本日、皆さんの意見を聞いて確認できた点は、東西道路の考え方に関しては、通過交通車両は幹線道路を通り、幹線道路で囲まれた範囲には地域の方々が通れる動線を確保するという。また、むやみに通すのではなく、地域の交通量に見合った道路を整備してほしいということでした。このことを受けて、市では引き続き、西武鉄道など、関係機関と東西の駅前広場の一体化、東西ネットワークの配置などについて調整し、検討を進めて行きたいと考えております。東村山駅周辺まちづくり協議会に関しては、今後も必要に応じて開催させていただきたいと考えております。